



【研究活動・実績】

1. 概要

広島大学は文部科学省「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」に採択され、WPI-SKCM² (持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点)を運営しております。

また、令和5年度に「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)」に採択され、更なる発展を期し、キャンパス内に「産学官共同研究棟・WPI-SKCM²新棟(仮称)」を建設中です。

本新棟は、物質科学の最先端研究を推進し、国際的に活躍する次世代研究者を育成するとともに、産学官連携を一層強化し、我が国の科学技術立国の基盤強化に資する拠点として位置づけております。この持続可能な研究活動を支えるため、本学は「産学官共同研究棟・WPI-SKCM² 新棟(仮)」内の会議室・交流展示ロビー・アウトリーチスペース等にネーミングライツ(名称命名権)を広く募集することといたしました。ご賛同くださる企業・団体の皆様には、研究棟の名称を通じて永く顕彰し、そのご厚志を広く社会に発信してまいります。

科学技術の進展は、国家の競争力の源泉であり、社会課題解決と未来創造の基盤でもあります。本取組を通じていただくご支援は、若手研究者の挑戦を後押しし、革新的な科学成果を創出して社会へ還元する原動力となると確信しております。

広島大学は、科学技術立国の理念を体現する大学として、研究・教育・社会貢献をさらに推進してまいります。本趣旨にご理解とご賛同を賜り、「産学官共同研究棟・WPI-SKCM² 新棟(仮称)」のネーミングライツへのご協力を心よりお願い申し上げます。

【ネーミングライツ募集対象スペースの詳細情報】

産学官共同研究棟・WPI-SKCM2新棟(仮称)外観イメージ(令和8年3月完成予定)



ネーミングライツ募集対象スペース

会議室(200 席)	約 300 ㎡	WPI-JPEAKS 共用施設
アウトリーチスペース	約 150 ㎡	WPI 管理施設
TEM 室	約 43 m	WPI 管理施設
(原子分解能分析電子顕微鏡設置室)		
交流展示ロビー	約 230 ㎡	WPI-JPEAKS 共用施設









2. 参考情報

広島大学公式ウェブページ:

https://www.hiroshima-u.ac.jp/about/contract/namingrights

3. お問い合わせ先 WPI 拠点

Hiroshima University International Institute for Sustainability with Knotted Chiral Meta Matter (WPI-SKCM²)

E-mail: chiral-secretary@office.hiroshima-u.ac.jp

Website: https://wpi-skcm2.hiroshima-u.ac.jp/

広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点(WPI-SKCM²) [担当] 広島大学持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所秘書室 [拠点ウェブページ] https://wpi-skcm2.hiroshima-u.ac.jp/